

当院の進行期 COPD 例における Advance Care Planning に関する実態調査

1. 研究協力をお願い

当科にて「進行期 COPD 例における Advance Care Planning に関する実態調査」という研究を行います。この研究は、2019 年 1 月 1 日から 2019 年 7 月 31 日までに当院で加療された進行期 COPD 患者さんの治療選択と治療経過を調査する当施設の臨床研究です。研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。

皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

2. 研究の概要

研究課題名：進行期 COPD 例における Advance Care Planning に関する実態調査

研究期間：倫理委員会承認日より 3 年間

研究責任者：坂総合病院呼吸器科 渡辺洋

3. 研究の意義・目的

医学の発展に伴い、病状が進んだ COPD の患者さんの治療においても在宅酸素・慢性期非侵襲的陽圧換気・慢性期気管切開下陽圧換気療法などの呼吸管理の選択が可能となりました。しかしながら、進行期の COPD の患者さんの背景や臨床病型は多種多様で、患者さんの進行期・終末期の希望も様々です。日本呼吸器学会からも進行期・終末期の COPD 患者さんにおける Advance Care Planning（人生会議）の尊重が提唱されておりますが、本邦での検討は十分とはいえません。我々は、このような進行期 COPD 患者さんにおける現状の臨床情報を調査し、Advance Care Planning の臨床的意義や課題を把握し、改善していくことを目的に本研究を行いました。

4. 研究の対象

2019 年 1 月 1 日から 2019 年 7 月 31 日までに当院で加療された進行期 COPD 例

5. 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2019 年 1 月 1 日から 2019 年 7 月 31 日までに当院で加療された進行期 COPD 患者さんの背景や治療選択および治療後の臨床経過などを解析し、進行期の COPD の患者さんにおける治療状況を調査します。

この研究は、患者さんの年齢、性別、身長・体重、既往症、罹病期間、介護状況、呼吸機能・病期、治療内容、臨床経過に関し、診療録を元に後方視的に調査する観察研究です。患者さんの不利益になる事は特にありません。

6. 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

7. 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

8. 利益相反について

既存情報を用いた後方視的調査です。特別な資金は必要とせず、利益相反もありません。従って、研究の実施が被検者の権利・利益を損ねることはありません。

9. お問い合わせ先

【坂病院代表番号】 022-365-5175

【坂病院代表責任者】 宮城厚生協会 坂総合病院 呼吸器科 科長 渡辺洋

〒985-8506 宮城県塩釜市錦町 16-5

電話番号：022-365-5175（代表）

【研究総括責任者】

宮城厚生協会 坂総合病院 呼吸器科 医長 神宮大輔

〒985-8506 宮城県塩釜市錦町 16-5

電話番号：022-365-5175（代表）